



CONVERTECH
2024

新機能性材料展2024

GREEN
2024 MATERIAL

3DECO tech
2024

WELL-BEING
TECHNOLOGY 2024

2024年1月23日

グリーンマテリアル・新機能性材料展 展示会事務局

報道関係者各位

脱炭素社会に向けた日本最高峰の技術、製品が250以上集結
機能性×サステナブルなものづくり：グリーンマテリアル・新機能性材料展
2024年1月、東京ビッグサイトで開催

グリーンマテリアル・新機能性材料展事務局（株式会社JTBコミュニケーションデザイン、以下JCD）は、株式会社加工技術研究会と共催で、2024年1月31日（水）から2月2日（金）まで、東京ビッグサイトにて「グリーンマテリアル・新機能性材料展」展示会を開催します。

公式WEBサイト：<https://www.mfg.cj-exhibition.com/>



◆ 高付加価値の実現とサステナブルを両立する日本最先端のものづくりとは

世界的な社会情勢の悪化により、サプライチェーンの混乱や原材料・エネルギー価格の高騰、部品の供給不足を招き、製造業を取り巻くが急速に変化しています。さらに、脱炭素社会に向けた動きも活発化しており、2022年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法も業界に大きな影響を与えています。このような環境においては、業界全体での情報共有や技術の導入も重要です。

2024年1月に21回目の開催を迎える**新機能性材料展・CONVERTECH**とともに、2023年2月初開催の**グリーンマテリアル**が加わり、本展示会では「高付加価値の実現×サステナブルなものづくり」を提案します。環境対応に焦点を当てた製品・技術は250を超え、特にバイオプラスチック（生分解性プラスチックとバイオマスプラスチックの総称）や、リサイクル材料・装置も多数出展され、既に多くの関心が寄せられています。

なお、併催のセミナーでは、食品業界の味の素、化粧品業界を代表する花王が登壇し、ユーザー目線のマテリアルリサイクルやプラスチック資源循環の業界の最新動向についてご講演いただきます。また、東京大学の岩田 忠久 氏より、最新のバイオプラスチックの研究成果についてお話いただきます。

また、サステナブルな展示会開催の取組の一環として、会場ではアスクル資源循環プラットフォームを通して来場者よりクリアホルダーの回収を行います。展示会を挙げてマテリアルリサイクルを推進いたします。

<https://www.converttechexpo.com>



CONVERTTECH
2024

新機能性材料展2024

GREEN
2024 MATERIAL

3DECO tech
2024



WELL-BEING
TECHNOLOGY 2024

日本のサーキュラーエコノミーを実現する最新技術や講演を会場でご覧ください。

◆ 出展者 ～ 注目製品・技術

<p>アルテック [小間番号：6V-01]</p> <p>紙パッケージ成形 ドライペーパーフォーミング機</p> <p>複雑な形状の紙容器製造において、水をほとんど使用しない画期的なドライペーパーフォーミング機。電力や CO₂の消費を抑えつつも、高い生産性を誇る。</p>	
<p>サイデン化学 [小間番号：5P-23]</p> <p>無溶剤アクリルポリマー</p> <p>有機溶剤を含まないため乾燥工程を省くことができ、環境負荷を低減することができる。通常の硬化剤だけでなく UV・EB を用いて硬化でき、厚膜塗工の用途にも対応可能。</p>	
<p>クラスターテクノロジー [小間番号：5P-21] 新製品</p> <p>バイオマス度 95%以上のエンプラ</p> <p>バイオマスでエンプラレベルの部品生産が可能！化石原料を不使用なので環境対策にも貢献します。</p>	
<p>大同至高 [小間番号：5S-20] 新製品</p> <p>バイオマス度 99% 抗菌 PLA 発泡緩衝材</p> <p>植物由来で素材自体に抗菌性がある付加価値資材です。発泡スチロールの代替品等に使用可能です。</p>	
<p>ミライ化成 / アウロステクノロジーズ [小間番号：5M-17]</p> <p>CFRP 端材や廃材の再資源化：再生炭素繊維の利活用</p> <p>自社独自技術により樹脂残渣を極めて低くすることができ、乾式不織布、ドローン、アタッシュケース等の部品を成形することが可能です。</p>	
<p>クラレ [小間番号：5F-23]</p> <p>生分解性エマルジョン</p> <p>ヒートシール層のコーティングに活用でき、サステナブルな包装材の設計に貢献。</p>	

**CONVERTECH**
2024**新機能性材料展2024****GREEN MATERIAL**
2024**3DECO tech**
2024**WELL-BEING TECHNOLOGY**
2024**クレハ環境** [小間番号：5R-21]**VOC 回収・脱臭設備 GASTAK**

球状活性炭を用いて工場から排出される VOC を液化回収し、再利用可能に。CO₂ の発生を極力抑え、回収した VOC を再利用することで、カーボンニュートラルやマテリアルリサイクルに大きく貢献が期待できる。



・人と自然の未来のために・

株式会社クレハ環境

※その他の出展者情報はこちら：<https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2024/jp/converttech/search>

◆ **注目のセミナー 「サーキュラーエコノミーとサステナブル材料」のセッション全 3 本**

◇1月31日(水) 10:20-11:00

マテリアルリサイクル推進における課題と展望、食品メーカーとしての目線からの考察
豊崎 宏氏



味の素株式会社 サステナビリティ推進部 環境グループ シニアマネージャー /
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス
ワーキング・グループ2 (マテリアルリサイクル率の向上) 座長
ワーキング・グループ7 (生活者コミュニケーション) 座長

◇1月31日(水) 11:15-11:45

プラスチック資源循環社会に向けた花王の挑戦と化粧品業界の動向
松本 州平氏
花王株式会社 包装技術研究所 室長



◇1月31日(水) 15:30-16:10

高性能な海洋生分解性バイオマスプラスチックの開発
岩田 忠久氏
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授



※聴講登録は座席が満員になり次第、受付を予告なく終了する可能性があります。

■来場登録はこちら > 展示会公式ウェブサイト <https://www.mfg.cj-exhibition.com/visit.html>

※事前来場登録制

**CONVERTECH**
2024**新機能性材料展2024****GREEN**
2024 MATERIAL**3DECO** tech
2024**WELL-BEING**
TECHNOLOGY 2024**◆ アスクル株式会社と協業で使用済みクリアホルダーの資源循環を会場内で実施 <マテリアルリサイクル>**

サステナブルな展示会開催へ - アスクル共同 資源循環キャンペーン2024

使用済みクリアホルダー

を展示会ご来場時にご持参ください

回収後は再資源化し、新たな製品に生まれ変わります。

キャンペーン期間（展示会開催期間中）
2024年 1月31日(水)～2月2日(金)

資源循環を意識した展示会開催を。

ASKUL アスクル資源循環プラットフォーム × GREEN MATERIAL 新機能性材料展

マテリアルリサイクルへの関心の高まりを受けて、この度 JCD とアスクル株式会社（東京都江東区 代表取締役社長 CEO の吉岡 晃）は「アスクル資源循環プラットフォーム」の活動の一環として、使用済みクリアホルダーを展示会場内で回収しオフィスで使用できる事務用品に生まれ変わらせます。

※詳細はこちら：<https://www.mfg.cj-exhibition.com/sustainability.html#askul>

◆ 開催概要

名称：グリーンマテリアル・新機能性材料展
 主催：株式会社 JTB コミュニケーションデザイン / 株式会社加工技術研究会
 開催日時・場所：2024年1月31日(水)～2月2日(金) 東京ビッグサイト 東5・6ホール
 出展者数：170社・団体 / 248小間 ※2024年1月23日現在
 公式WEBサイト：<https://www.mfg.cj-exhibition.com/>

入場料：無料（事前来場登録制）
 同時開催展：CONVERTECH/3DECOtech/WELL-BEING TECHNOLOGY/nano tech
 MEMS SENSING & NETWORK SYSTEM/ASTEC/SURTECH/TCT Japan
 ENEX/DER・Microgrid Japan/再生可能エネルギー世界展示会 & フォーラム
 Offshore Tech Japan/InterAqua を含む 15 展示会を同時開催

※当展は、「CO₂ゼロ MICE®」を利用し会場で使用される電気を再生可能エネルギーに置き換え CO₂を
 実質ゼロにします。

「CO₂ゼロ MICE®」の詳細はこちら：<https://www.jtbcom.co.jp/service/energy/co2zero/>



CONVERTECH
2024



新機能性材料展2024



GREEN
2024 MATERIAL

3DECO tech
2024



WELL-BEING
TECHNOLOGY 2024

◆株式会社JTBコミュニケーションデザイン (JCD) 会社概要

所在地：東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 12 階

代表者：代表取締役 社長執行役員 古野 浩樹

設立：1988 年 4 月 8 日

URL：<https://www.jtbcom.co.jp/>

◆本件に関するお問い合わせ先

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 トレードショー事業局内

グリーンマテリアル・新機能性材料展事務局 萩/結城

TEL: 03-5657-0761 E-mail：kinousei@jtbcom.co.jp